

令和6(2024)年度こおりやま☆カイゼン運動について

報告事項

1 事業概要

- ①「3S」を合言葉に、職員が自発的にカイゼンに取り組む組織風土を醸成する
- ②気づき・課題・カイゼン事例を全庁への共有し、積極的な横展開を図る



「タイパ・コスパの向上」・「市民サービスの質の向上」・「働き方改革の推進」

※平成26(2014)年度からのカイゼン実績：計990件 25,933時間の業務時間削減

令和6(2024)年度
重点テーマ

5レスでDX化推進
～カウンターレス(窓口レス)～

2 実施内容

- ①カイゼン運動は年間を通して実施
原則としてチーム単位での取組みとし、所属内の気づきや課題を全庁に共有する
- ②カイゼンの提案や助言を受け、カイゼン行動を実施する
- ③カイゼン事例を全庁へ横展開を図る

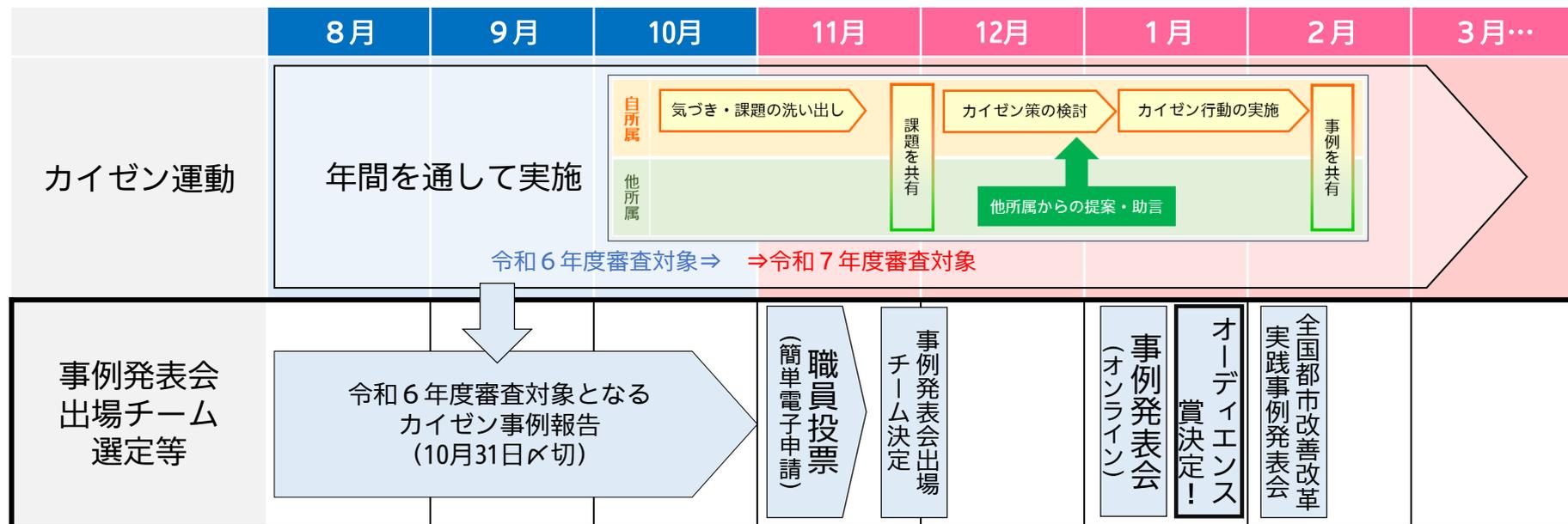


3 横展開を図るための方策（事例発表会出場チーム選定等）

「こおりやま☆カイゼン運動」を年間を通して実施し全庁へ情報共有する、かつ、事例発表会を開催し、更なる横展開を推進する

【事例発表会出場チーム選定にかかるスケジュール】

- ①令和6年度事例発表会出場チーム審査の対象となる事例報告期間は、令和5年11月から令和6年10月まで
- ②職員投票によって発表会出場事例3チームを決定する(11月中旬)
- ③3チームによる事例発表会を開催し、「オーディエンス賞」を決定する(1月)
- ④「オーディエンス賞」受賞チームには、全国都市改善改革実践事例発表会(2月7日)へ出場権が与えられる。



4 こおりやま広域圏への展開

- ① 職員投票や「こおりやま☆カイゼン運動事例発表会」の参加を案内
- ② 本市「カイゼン運動」を参考に、圏域市町村へ実施の働きかけ



こおりやま広域圏全体で
カイゼン運動に対する
機運を高め横展開を図る

